

性懲りもなくまたやります。

第2回 コンナンデ 映画祭

日時：2013年6月5日（水）夜（詳細は間際に）

※20時過ぎを予定

場所：テアトル石和 (<http://www.csc.co.jp/>)

山梨県笛吹市石和町八田291

入場料：500円

出品料：300円／1分（1作品15分以内希望、要予約）

公式サイト：<http://www.after.ne.jp/konnande/>

（問い合わせ／出品申込みもこちらから）

コンナンデ映画祭実行委員会（代表：内藤幹浩）

帰ってきた、全員自腹の映画祭>

「自主制作映画の映画祭をやりたい」その一心から個人で映画館を借り切るという暴挙に踏み切った第1回は不十分な告知にも関わらず6本の作品と35名の観客が集まってくれて、個人的には成果があったと思っています。

第1回は全て既に在る作品の持ち寄りで、この映画祭のために新たに作られた作品はありませんでした。いつか、そんな作品が出てくる日を信じて、コンナンデ映画祭は息の続く限り続ける覚悟です。あんまり頑張ると息切れするから、当面は年一回ね（笑）。

1分300円で自分の撮った作品が映画館のスクリーンに！みんなで借りれば怖くない！そして会場の借り賃がある程度回収できれば、また「次」が催せます。よく言えばNPO精神、悪く言えば自転車操業…苦笑。

審査ありません>

事前に審査とかしてる余裕はないので、今回も「先着順」に受け付けます。著作権とか肖像権とかは各自でクリアにしてください。

既発表作品も問いませんが、当映画祭で一度発表した作品は締切時点で時間に余裕があれば上映とします。さすがにご新規さんは優先させてね。

短編に限る>

山梨にだってクリエイターはいる。「サウダーヂ」のようにインディーズで映画を撮って世界的に評価を得ている人だっているんです。でも、コンナンデ映画祭は短編限定です。なんでか？それは…会場を「映画1本分」しか借りられないから！2時間もの大作を持って来られたらそれ1本で終わりになってしまいます。

なので、今回も短編に限ります。でも前回15分程度の作品が何本かあったので、目安を15分にする事にしました。それより長い作品も受け付けますが、応募作品多数の場合は15分以内の作品を優先しますので悪しからず。

「全員」自腹、なんです>

だから観客からも入場料を戴きます。第1回では出品者からも、報道からも容赦なく徴収しました。何故か？実は、入場料の8割は「賞金」になるのです。なので観客席に座る人はただの観客ではなく「審査員」として「参加」して戴きたいのです。実質、百円だけ実行委にカンパをお願いする格好になります。出品者は自分に投票すれば8割戻ってきます。

入場券には百円相当の投票券が4枚ついていて、鑑賞後に自分の気に入った作品に投票して戴きます。ひとつの作品に4枚入られても、複数の作品にバラバラに投票してもOKです。投票されない分は実行委へのカンパになりますが、できるだけ投票をお願いします。額は小さいですが、製作者の励みになります。

スタッフ歓迎>

開催を手伝ってくれる人、募集中。事前にチラシを配ったり、当日会場を手伝ってくれる奇特な方がいたら、ご連絡下さい。

特に司会者、誰か代わってくれ～（汗）。

スポンサー歓迎>

まあ、こんなシステムなので参加する全員がスポンサーなんです。

「賞品」を提供して下さる方も募集してまます。賞品は基本、提供者が気に入った作品に直接贈って戴きます。勿論実行委に一任して下さっても構いません。

出品作品について>

会場設置のBDプレーヤで上映しますので、DVD/BDプレーヤで再生できる形式をお持ち下さい。画面のタテヨコ比が16:9でないものは事前に申告して下さい。黙ってる16:9で再生されるのでタテヨコ比の狂った画面が映し出されてしまいます。地デジ化以前のTVは4:3なので、古い作品を持ち込む人は出品時の申告を忘れずに。